

令和3年度、保護者アンケートに協力ありがとうございました。アンケート結果をまとめましたのでご報告いたします。今後とも、稲羽西小学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 保護者アンケート 2021.12 <分析>

- ※ Aよくあてはまる Bどちらかというにあてはまる Cどちらかというにあてはまらない Dあてはまらない
- ※ 数字は%、回答数 274(昨年度 318)。
- ※ A 評価されている  $\geq 90$  B 評価をされているが改善点もある  $\geq 80$  C 早急な改善が必要  $< 80$
- ※ 達成度 =  $(4A+3B+2C+D) / 4$  すべての回答者がAならば 100

### [学校運営について]

①学校は、保護者が学校の教育内容や指導について理解できるよう、情報提供に努めている。

- ・学校だより ・学年だより ・ホームページ ・すぐメール

(A+B=95.9 A) <昨年度 96.0><一昨年度 96.3>

A	B	C	D	無	達成度
41.2	54.7	3.6	0.4	0.0	84.1

- ・満足度 (A+B) は微減だが、おおむね昨年度と同様の結果といえる。
- ・毎月発行している「学校だより」「学年通信」やホームページが情報として一定の評価を受けている。
- ・ホームページはなるべく学年が偏らないようにしたいが難しいところもある。
- ☞情報発信のツールは子どもの良さががんばりを認め、自己肯定感や有用感を耕して行くにも良いツールであると思っています。有効に活用していきます。

②学校は、「全職員で全児童を指導する。」という体制で、児童の困り感に寄り添った指導に努めている。

(A+B=90.5 A) <昨年度 87.7><一昨年度 88.3>

A	B	C	D	無	達成度
23.7	66.8	7.7	1.8	0.0	78.1

- ・昨年度より満足度 < A+B > はアップしているが、達成度は 80 を下回っている。A 評価が少ないことで達成度が低い。学校はあまりアピールをしないので伝わりにくいこともある。
- ・満足度が高いのは教科担任制や交換授業などが評価されている。欠席状況や個別の情報について共有されていることで安心できているケースもあれば、情報共有がされていないことが C D の評価につながっているケースもある。
- ・今後、個に応じた支援も充実が必要。
- ☞学年体制、全校体制で児童理解をし、情報の共有、指導法や対応の仕方についても共通理解を図っていきます。
- ☞「学習指導」「生徒指導」「発達障がい」「教育相談」児童の困り感に寄り添った指導に努めます。

③学校は、児童一人一人が「できた」「わかった」といえる授業を行っている。

・少人数指導（算数） ・教科担任制（高学年） ・学年授業 ・電子黒板 ・ICT の活用

A	B	C	D	無	達成度
20.8	67.2	10.6	1.5	0.0	76.8

(A+B=88.0 B) <昨年度 89.9>

<一昨年度 92.7>

・満足度 (A+B) は年々減少している。C評価が1割を超えている。

・設問⑩「自分の子どもは授業が分かると言っている。」と関連し、子どもの授業に対する思いがそのまま親の評価につながっている。個別の支援が必要な児童に対する支援のありかたを工夫したい。

☞「できた」「わかった」と実感できる授業づくりに努めます。また、振り返りの場を工夫します。

☞タブレットを効果的な活用を図ります（一律から個別へ）。

☞個別の支援が必要な児童への特支アシスタント・学習支援員・夢づくり講師の配置を工夫します。

④学校は、児童の安全を確保するため、命を守る訓練など安全教育を進めたり、校舎内外の環境整備を進めたりしている。(A+B=97.1 A) <昨年度 97.2><一昨年度 98.0>

A	B	C	D	無	達成度
39.1	58.0	2.9	0.0	0.0	84.1

・高い評価を受けている。

・ホームページを通して「命を守る訓練」や「環境整備」について紹介していることが、学校の安全教育の周知につながっている。

・見まもり隊の協力は大きい。また、登下校についての相談に、迅速に対応している。

・防犯カメラの設置が進んだ。

・音楽室の床、カーペットからフローリングに。ガラスケースの飛散防止工事。ガラス製の温室の撤去など、より安全な環境作りに努めている。

☞カーペット（上履きを脱ぐ教室）の改修を継続して要望していきます。

⑤学校は、児童一人一人に自己有用感や自己肯定感を育てている。(A+B=92.3 A)

<昨年度 92.4><一昨年度 89.5>

A	B	C	D	無	達成度
38.7	53.6	6.6	1.1	0.0	82.5

・昨年度とほぼ同じ満足度。

・設問⑫では 97%の保護者は自分の子どもには自慢できることやよいところがあると大変肯定的にとらえている。

☞「やって良かった」「自分も大切な存在だ」と思えるような価値付けを行います。また、そんな場面を意図的に仕組んでいくことも必要だと考えます。

☞子どものよさを見つめる職員でありたいと思っています。子どものよさを積極的に保護者に伝えるため、電話や通信・連絡帳を効果的に活用したいです。

⑥学校は、児童一人一人にボランティア精神を育てている。(A+B=93.4 A) <昨年度 89.6>

- ・ボランティア活動 ・ボランティア手帳 ・話そう語ろうわが家の約束

A	B	C	D	無	達成度
32.1	61.3	6.2	0.4	0.0	82.3

- ・現時点のボランティア 50 回達成者の人数は昨年度の同時期より少ないが、保護者の満足度はアップしている。
- ・ボランティアの取組を⑤の自己有用感・自己肯定感を育むのに役立てたい。
- ☞ボランティア手帳（よいこと見つけでも）の取り組みでは、量と質のことがよく話題になります。子どもは回数が分かりやすいので量で認めていけば良いと思いますが、内容を価値付けることも大切にしたいです。

⑦学校は、新型コロナウイルス感染予防対策や熱中症対策を適切に行っている。(A+B=99.7 A)

- ・健康チェックカード ・手指消毒 ・マスク着用 ・水分補給など <昨年度 99.4>

A	B	C	D	無	達成度
69.0	30.7	0.3	0.0	0.0	92.2

- ・高い評価を得ている。
- ・健康チェックカードや手指消毒、マスク着用、水分補給などについて評価されている。健康チェックカードの活用は、他校と比べても厳格である。
- ☞感染症予防対策を継続していきます。
- ☞R4 学校行事検討
  - ・卒業式と入学式は規模縮小 ・運動会は R3 年度をベースに
  - ・修学旅行宿泊・宿泊研修の宿泊 or 日帰りは状況による
  - ・稲西学級…できれば学校外に出て地域講師から学ぶ活動にしていきたい
  - ・芸術鑑賞会「かかし座」2 年前より再延期
  - ・授業参観と懇談は密を避けて
  - ・P T A 総会の持ち方 R2.R3 は web R4 も web で行う
  - ・プールは飛沫を防ぐことができないためできないか（市教委の方針に準ずる）

⑧保護者の問い合わせ（電話）や来校時の、教職員の対応は適切である。

(A+B=96.7 A) <昨年度 95.9>  
<一昨年度 93.1>

A	B	C	D	無	達成度
55.5	41.2	2.2	1.1	0.0	87.8

- ・昨年度よりも高い評価
- ☞問い合わせに対し正確に答えられるよう情報の共有、配付文書の保管に心掛けます。即答できない内容には、確認して折り返し連絡することを伝え、誠意ある対応を行います。

[来年度の重点について]

⑨来年度、本校の教育に一番力を入れてほしいことは何ですか。(3つ選択)

ア	基礎的・基本的な学力	↓ 52.6	< 本年度 >多い順にエアウ < 昨年度 >多い順にエアウ <一昨年度>多い順にエウア  ・3年続けて同じ上位3項目。 「他人を思いやる温かな心」 「考えや意見を表現する力」 「基礎的・基本的な学力」
イ	安全教育（コロナ対策を含む）新設	↓ 16.1	
ウ	考えや意見を表現する力	↑ 43.8	
エ	他人を思いやる温かな心	↑ 65.0	
オ	自他の生命を尊重する心	↑ 19.0	
カ	挨拶、言葉遣い等の礼節	↓ 27.0	
キ	ルールやモラルを守る規範意識	↓ 24.5	
ク	自己有用感・自己肯定感	↑ 39.8	
ケ	ボランティア精神	↑ 1.5	
コ	体力づくり	↑ 19.3	

ア「基礎的・基本的な学力」はもちろんのこと、ウ「考えや意見を表現する力」は、大きく変わる社会をたくましく生き抜くのに必要な力、エ「他人を思いやる温かな心」は共生社会に必要な資質です。求められている上位3つは、学校を挙げて取り組まなくてはならないことです。

[お子様について]

⑩わが子は、学校へ行くのが楽しいと言っている。(A+B=86.5 B) …<昨年度 90.0>いじめ関連  
<一昨年度 86.3>

A	B	C	D	無	達成度
42.7	43.8	11.3	2.2	0.0	81.8

- ・昨年度よりもポイントが下がっている。
  - ・学級間での差がある。学年で学年の子どもたちを育てていくようにしたい。
- ☞学年経営、学級経営、子どもたちへの目配り気配りを大切にしていきます。

⑪わが子は、学校の授業が分かると言っている。(A+B=83.6 B) … <昨年度 89.3>学力向上関連  
<一昨年度 86.7>

A	B	C	D	無	達成度
27.4	56.2	14.6	1.8	0.0	77.3

- ・CD合わせて15%以上の状況。指導法の工夫や個に応じた指導・支援が必要。
- ・職員数を考えると、少人数学習や教科担任制の授業は難しい状況だが、個別の支援が必要な児童に支援員を配置するなど戦略を練りたい。
- ・タブレットの活用などで、この課題に応じた家庭学習を実施するなど工夫したい。

⑫わが子には、よいところや自慢できることがある。(A+B=97.4 A) … <昨年度 89.0>自己肯定感  
<一昨年度 95.5>

A	B	C	D	無	達成度
50.7	46.7	2.6	0.0	0.0	87.0

- ・大変ポイントが高い。
- ・子どもの良さを保護者と担任とで共有できるとよい。得意なこと、好きなこと、興味のあることなど児童理解につながる。

☞個性の伸長。苦手を克服させることも必要ですが、得意を伸ばす視点も大切にしたいです。

⑬わが子は、学校や地域・家庭であいさつをしている。(A+B=84.3 B) … <昨年度 89.0>自己肯定感 <一昨年度 95.5>

A	B	C	D	無	達成度
27.7	56.6	14.2	1.5	0.0	77.6

- ・CD合わせて15%以上。見まもり隊の方からもあいさつが返せない子の様子が伝わっている。
- ・児童玄関前でも、あいさつを返せない子はまあある。

☞あいさつの良さを実感させたい。学校でもあいさつを励行していきますので、家庭でも同じようにあいさつをすすめていただきたいです。

⑭わが子には、話しやすい教職員がいる。(A+B=79.2 C) … <昨年度 80.8>

- ・担任 ・ほかの職員 ・養護教諭 ・カウンセラー ・図書館職員など

A	B	C	D	無	達成度
27.4	51.8	16.4	4.4	0.0	75.6

- ・昨年度に続き、今回のアンケートで最も達成度が低い。
- ・CD合わせて20%以上。児童にじっくり寄り添う時間をつくりたい。

☞いじめや問題行動の把握にも、子どもからの情報提供は重要だと考えています。「先生に話しても…」にならないように子どもの信頼に応ていきます。

<保護者の自由記述より>

○タブレットの活用について

- ・タブレットがあれば、宿題などに活用していただけるのと、教科書の荷物が少しでも少なくなると思います。
- ・市の教育方針もあると思いますが、せっかくiPadがあるなら、長期休暇だけでなくもう少し普段からiPadを活用出来るといいと思います。役に立つアプリ、漢字や計算などで楽しく覚えれたらと思います。あと年々ランドセルが重く、家が遠い子は大変なので、教科書や教材を電子化出来ないか検討してほしいです。
- ・先生方の負担をなくすため、他学校では毎日タブレットの宿題も出ているそうです。宿題をやる時間なども把握できていいと聞きました。今後取り入れてみるのもいいと思いました。
- ・せっかくタブレットがあるのに、もっと活用してほしい。
- ・雨の日の休み時間や、自習の時間等のタブレットの使い方について。学習に関係のないこと（アニメのことなど）を調べていると、聞くことがあります。何か、学びの課題やテーマの一覧などがあって、空き時間に調べてみるきっかけになればいいなと思っています。

☞授業の中でタブレットの活用は徐々に進んでいます。コロナ予防の手立てとしても、交流の方法としての活用もしています。効果的な活用方法について校内でも検討し共有していきます。

☞授業での活用だけでなく、家庭学習での活用も求められています。個に応じた学習を設定し、基礎基

本を固める子、発展的な学習に取り組む子に対応できるようにしたいです。

- ☞ 毎日の持ち帰りを求める声があります。現在コロナの状況下、タブレットが連絡・学習のツールとして必要なため、毎日の持ち帰りをしています。破損等を防ぐため、扱い方の約束の徹底と、使い方の約束の徹底を図る必要があります。家庭での協力が必要です。

## ○安全について

- ・近年の小学生によるオンラインゲームの利用やインターネットの利用について、今一度インターネット・ゲームの依存度や危険性を低学年のうちから教育の中に入れてもらえるとありがたい。各家庭で子に指導する事が大前提だが、クラスメイトと授業を通して学べるとより危険なものへの抑止力になるのではと思う。実際、インターネット上の嘘の情報を鵜呑みにして、嘘の情報が回ったことがあり、アクセスして個人情報抜き取られたり、ウイルス感染しかねないと思った事があったため。
- ☞ インターネットの危険性について、家庭での指導はもちろんですが、学校もタブレット端末を貸し出す以上、危険性を伝え安全に活用できるように指導しています。タブレットの使い方の指導などに合わせて計画的に行いたいと思います。家庭でも、ご指導と見届けをお願いします。
- ・問 4 廊下に展示してある絵画の額の表面がガラス製ならば地震の時に危険。階段のひび割れが目立ち心配
- ☞ 額縁のカバーがガラス製のものは使用しておりません。しかし、ガラスの展示ケースなどは存在します。今年度末に飛散防止フィルム工事を実施します。
- ☞ 階段や壁のひび割れについては調査士に報告しています。特に高い位置のひび割れについては、落下することがないように点検・修理を依頼していきます。
- ・始業時間になったら児童用玄関の施錠。→遅刻者や保護者は職員玄関から。
- ☞ 児童玄関の施錠についてはその通りだと思います。安全な対応を検討します。
- ・修学旅行の帰りのバスの件ですが、バスがバス停を通過してしまうなんて今まで聞いた事はありません。我が子は暗い中 1 キロ近い距離を歩かされました。先生も予定とは違うバス停で降ろされた事を知っているはずなのに無事に帰宅したかどうかの連絡もありませんでした。大きなミスだと認識するべきではないでしょうか。認識していればその後メールの1つでも送る事ができたはずで、どうしてあのような事になったのか説明が欲しかったです。
- ☞ 修学旅行のバスについて確認しました。止まるはずのコンビニエンスストアを通り過ぎたケースが1件ありました。申し訳ありませんでした。ご指摘のバス停を通過したケースは確認できず、予定のバス停に停車・下車しております。しかし、バス停が複数あるために、予定のバス停と保護者がお迎えで待っていたバス停とが異なっていたことが考えられます。他にも、学校の北側道路と南側道路と勘違いでお迎えにみえて、子どもと対面するのにすれ違ってしまったケースもありました。改善策として、来年度は学校にて解散式を行い、学校へお迎えをお願いしようと考えています。